

**行きます。聞きます。提案します**  
**そして 伴走します**  
 ～商工会の支援事例～ **40**  
**マニア向け業態(ラジコンサーキット場)の  
 事業化と販促支援**  
 支援先：HOBBY502  
<https://hobby502.shopinfo.jp>

白山市河内町、国道一五七号線沿いにあるラジコンのオフロードサーキット「HOBBY502」には、初心者から上級者まで幅広い愛好家が集まり、日々熱気に溢れています。

令和六年の延べ利用者数は二千五百人を超え、白山麓の新たなレジャースポットとして注目を集めています。

サーキットを運営するのは代表の米倉浩二さん。幼い頃からラジコンに親しみ、日本選手権に出場するほど熱中してきました。



代表の米倉さん

**いかに早く商売を知らせ、収益化を実現するか**

この業態は、競合が少ない一方で市場がニッチであることから、支援では「いかに早く多くの方に商売を知っていただき、収益化につなげるか」を主眼に進めました。

新規客の開拓は、当初は愛好家同士のネットワーク(Xでの投稿)に頼っていましたが、商工会が支援したニュースリリースが功を奏し、新聞やテレビでの報道で取り上げられたことで状況は一変し、それを見たお客様によるSNSでの拡

散もあり、親子連れなど新たなファン層の獲得につながりました。

持続化補助金の申請では「売上に直結する投資」に的を絞り、夜間営業を可能にするナイター設備や、臨場感を高め利用者のやり込み意欲を刺激する音響設備、さらに滞在時間の延長で客単価向上に寄与するメンテナンスピット(チューンナップ場所)などの整備を図りました。

ちなみに、コース全体を見渡せるやぐらについては、前任地であった鶴来商工会の会員で足場建築業を営む浜口律和氏(浜口工建代表)に相談し、パイプ類の提供に協力いただき、自前で設営しました。



店舗外観



サーキットコース

**遊休の公共プールを全天候型ラジコンパークに活用**

天候の影響で屋外でのラジコン走行が難しくなる冬の場の売上減少を補う対策として、バードハミング鳥越内にあり、十年以上使用していないプールエリアをレース場として活用することを提案しました。

市や指定管理者との使用条件等の折衝を行い、補助金を活用した改修工事を経て、令和六年十二月に全天候型ラジコンパークのオープンに漕ぎつけました。冬の新たなレジャーとして親しまれると共に、施設内の温泉や周辺飲食店との



全天候型ラジコンパーク

相乗効果も見られ、地域の活性化に繋がっています。自然の息吹を感じながら、ラジコンに夢中になる愛好家たちの姿。今や、この地の新しい風物詩となりつつあります。

**担当経営指導員から一言**

- HOBBY502のお客様は小学生からリタイア世代まで多様な方々です。心からワクワクする笑顔が流れる自然に生まれています。白山麓で楽しんでいます。よろしくお願いいたします。
- お客様同士が笑顔で交際している空間を難おごらせていただいております。よろしくお願いいたします。
- 白山商工会経営指導員 辻 秀樹

**HOBBY502**  
 住所 〒920-0133 白山市河内町 口直海イ六十六  
 TEL 050-356-2150 020-825-0111  
 この事例は、令和六年度石川県商工会優秀支援事例の優秀賞を受賞しました。